

創立昭和28年1月8日



TANABE ROTARY



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

District 2640 田辺ロータリークラブ Club Weekly Bulletin

2011-12年度
国際ロータリーテーマ

「こころの中を見つめよう
博愛を広げるために」
-Reach within to Embrace
Humanity-
カルヤン・パネルジ-
R I 会長
大澤徳平ガバナー

4つのテスト (FOUR WAY TEST)

- 言行はこれに照らしてから
(1) 真実かどうか
(2) みんなに公平か
(3) 好意と友情を深めるか
(4) みんなのためになるかどうか

例会日 木曜日 12:30
例会場 紀伊田辺シティプラザ 本館
会長 伊賀 久記
幹事 福本 雅彦
会報委員長 柏木 壽夫
http://tanabe-rc.com/

承認 昭和28年3月2日
事務所 〒646-0031
田辺市湊1073-63
TEL 0739-24-2002
FAX 0739-26-0264
mail tanabe-rc@helen.ocn.ne.jp



「丹生の川-龍神-」撮影 中松村夫会員

司会者
伊賀久記会長

ソング
君が代 日も風も星も

ゲスト
松上 京子 様

ビジター

本日のプログラム 8/18

多屋 睦夫 会員

次回のプログラム 8/25

アサヒビール(株)
和歌山支店長
枋尾 重幸 様

出席報告

	第2882回	第2883回	第2884回
会員数	82名	82名	83名
出席規定免除会員数	10名	10名	10名
出席計算会員数	79名	79名	81名
出席者	60名	60名	66名
出席率	75.95%	75.95%	81.48%
メイクアップ	9名	9名	
修正出席率	87.34%	86.42%	

メイクアップ

8月2日 大崎 (田辺はまゆうRC)

お祝い

会員誕生日 植田芳、松本、田上、広井
配偶者誕生日 浦出
皆出席 辻、田上(9年)

ニコニコ箱

松上さん、ようこそいらっしゃいました。・伊賀、田上
松上京子様、ようこそ。卓話楽しみにしています。宜
しく願います。……………
……………濱口、山本博、田中、中松、新井、福本雅
松上京子さん、昔パネラーでご苦労様でした。お元気
そうで。……………渡部
冨瀬さん、都志見さん、入会おめでとうございませ
……………三前剛、福本雅、伊賀、横田、新藤
都志見公証人さん、早速のご入会嬉しく思っておりま
す。野球、ゴルフと飲み会で早くクラブにとけ込んで
下さい。……………長野
多屋睦夫さん、お元気そうで。……………渡部
夜の味光路で歌いまくっている寒川さん、初めての唱
歌、期待しています。……………横田、玉井
富士釜金スタッフの皆さんにお世話になりました。
愛車の応急治療をして頂きました。早期発見・早期治

療。精密検査の為、入院しています。土曜日に退院の
予定。ありがとうございました。……………長井
いつでも御用命下さい。喜んでまいります。・山本博
渡部さん、先日は時間を取らせて申し訳ございません。
宜しく願います。……………中松、伊賀、山本博
娘が新聞等で紹介され有名になって当惑しています。
……………廣本
ちょっとうれしい事がありました。暑くなりました
ね。……………大木
やっとひとり片付きました。まだ3人残っていますが
……………植田芳
経済評論家「寺島実郎」の講演を聴いてきました。中々
のものでした。……………野村富

お知らせ

会長報告

- ・本日、新会員が2名入会されます。
- ・8月は、会員増強及び拡大月間です。
- ・皆様へ御報告致します。多屋睦夫会員は、以前退会のお気持ちを決めごあいさつされましたが、引き続き田辺ロータリークラブの会員として残って頂く事になりました。

幹事報告

- ・次週11日は、休会となっております。次回例会は18日です。
- ・以前お知らせしましたとおり、クラブ事務局は12日～16日までお休みです。急用の方は、幹事までご連絡をお願いします。
- ・財団の4～6月寄付分の確定申告用の領収書が届いていますので寄付して頂いた方にお渡ししています。
- ・2010-11年度クラブ会計報告を、各自トレーに入れていきます。
- ・近隣クラブ会報を回覧します。

委員会報告

会場監督

野村富也 S A A

・SAAからのお願いです。6月より上着の着用は自由になっていますが、一部ロータリーバッジの着用を忘れている会員がおられるようですので、例会時には是非バッジをお付け下さい。

親睦活動委員会

新藤整市委員長

・18日に行われます「しょうわ会」にて本日入会された新会員の方の歓迎会を兼ねさせていただきますので大勢の御参加お願い致します。9月3日の丹生ヤマセミの郷で予定しています会員家族会への参加も宜しくお願いします。

新会員紹介



いのせ よしふみ
氏名 冨瀬 義文 君
年齢 53歳
勤務先 関西電力株式会社
役職 田辺営業所 所長
家族 妻、子2人
趣味 カメラ(鳥等)、酒
紹介者 三前副会員、新藤会員

一言 和歌山の勤務はは初めてです。当クラブにどれだけお役にたてるかわかりませんが、精一杯頑張りたいと思いますので宜しくお願い致します。



つしみ とおる
氏名 都志見 徹 君
年齢 61歳
勤務先 田辺公証人役場
役職 公証人
家族 妻、子3人
趣味 映画鑑賞、ゴルフ、野球
スポーツ観戦
紹介者 長野会員、新井会員

一言 私はお袋によく「どこでどんな仕事をし、住もうとも、そこでの出会いと御縁と、そしてそこに御恩が生まれたら一番素晴らしい事だ」と言われました。田辺に来てまだ2カ月ですが今日の出会い・御縁、御恩 が出来ればと思います。

プログラム



『チェアウォーカー
として思うこと』

エッセイスト
岡山理科大学非常勤講師
松上 京子 様

チェアウォーカーという言葉は辞書には載っていない造語ですが、車椅子で“歩く”という表現が好きで、一昨年出版した新書(『チェアウォーカーという生き方』)のタイトルにも使いました。車椅子で歩く生活を20年以上続けて感じることは、障害者に対するまわりの視線が柔らかくなり、人々の意識は良い方向に変わってきているということです。

障害者向けの雑誌では様々な障害を持つ女性たちが

プロのヘアメイクやスタイリストの手を借りてファッションを楽しみ、読者が彼女たちの人気投票をするという企画も見られます。障害者自身が「私を見て」と自己主張ができるようになり、それは社会を変える大きな力になっているように思います。

私と同じ干支で、昨年還暦を迎えた編集者の方と人生の節目、循環について話しました。在野の哲学者で詩人でもあった山尾三省(やまおさんせい)は、私たちを支配する時間には“進歩する時間”と“循環する時間”、つまり、直線的に未来に流れていく時間と自然が支配する時間があり、個人の生活で言えば会社や仕事で過ごす時間は“進歩”、家庭や地域で過ごす時間は“循環”にあたり、この2つのバランスをうまくとることが豊かな生活を手に入れる秘訣だという趣旨のことを言っていたということです。

最近“循環”ということ意識します。季節や植物の営み。命をもらい、次の世代に継いでいくこと。善いものを巡らせていきたいと思うのです。

友人のひとりが目の不自由な高齢の女性に私の本を贈り、本に感動したその女性が朗読ボランティアのグループにお願いしてテープに録音し、多くの視覚障害の仲間にも読んでもらえる録音図書館に本(テープ)が並ぶという出来事があり、新聞にも取り上げられました。私の思いが伝わり、女性がさらに多くの人にそれを伝えてくれたのです。

このように誰かが喜んでくれるのはうれしいことです。実はそれは脳の仕組みでも説明できるのだということを、対談でご一緒した脳神経外科医の林成之(はやしなりゆき)先生に教えてもらいました。脳神経細胞の持つ本能は 生きたい 知りたい 仲間になりたいという3つで、その本能から人間は文化や宗教、教育などを生み出してきた。脳は自分へのごほうびをモチベーションに機能する部位があり、仲間になりたいという本能から、人の喜びが自分の喜びだと感じるものなのだから。人の役に立ち、貢献心が満たされてうれしいのは人間のごく自然な姿なのだという話はとても納得できました。

人からもらった好意や愛情を他の誰かに別の形で送る。それを広く巡らせていけば世の中はきっと良くなると思います。英語では“Pay it forward”、日本語なら“恩送り”ということでしょう。50人が50通りのやり方でこれを実践していく。素敵なことだと思いますか。

プロフィール

和歌山県田辺市在住。'88年バイク事故により車椅子生活スタート。'92年アメリカオレゴン州に留学。'96年に結婚、二児の母である。'98年には全カヌーイスト憧れの大河、カナダ、ユーコン川を下る。現在は家事、子育て、アウトドアのほか、執筆、講演などの活動を行っている。

著書

「車椅子から青空がみえる」(小学館)

「さよちゃんのママは車椅子」(小学館)

「チェアウォーカーという生き方」(小学館101新書)

